

昔の地図で見るなつかしい大阪 ～拡大地図を楽しむ～《福島編》

高精細デジタル化した関西大学所蔵の大阪の古地図などを見ながら、参加者とともに自由に思い出を語り合うワークショップです。堅苦しい集まりではありません。自由に意見交換をし、みなでむかしの大阪のまちに思いを馳せましょう。また、福島にはかつて関西大学の福島校舎がありました。福島校舎に関する資料や情報をお持ちの方の参加を歓迎します。

(本ワークショップは、妙寿寺で毎月1回開催されている「浦江塾」の特別編(7月第1土曜日の振り替え)でもあります)

日時

2019年6月30日(日)

12時30分～16時30分 開場時間12時

会場

称號山 妙寿寺 (大阪市福島区鷺洲2-15-10 06-6451-6659)

JR環状線 福島駅下車 北西400m (徒歩約6分) (阪神高速道路 福島出路近く)

入場

無料・出入自由

※簡単な講義があります。

13時～14時

講義：「デジタル地図について」

講師：浦 和男 (関西大学人間健康学部)

与謝野有紀 (関西大学社会学部)

会場へは出入り自由です。講義に参加できなくても、ワークショップのみの参加も大歓迎。お気軽にご参加ください。

※会場内での飲食はできません。

【使用予定地図】

・大正3年

「大阪市及附近実地踏測営業者紹介地図」

(霧山吉三郎製)

・大正2年

「大阪市街全図」

(附著名諸会社銀行商店案内)

・昭和3年

「大阪防衛部隊配備要図」 など



大正3年「大阪市及附近実地踏測営業者紹介地図」(霧山吉三郎製)より福島界限(部分)

本事業は、関西大学教育研究高度化促進費「大阪に関する地域資源の掘り起こし・再評価とDCH(Digitalised Cultural Heritage)化による繋がりの創出—関西大学図書館所蔵資料の活用」(2018/2019年度)の研究活動の一環です。プロジェクトに関するお問合せ先 浦和男研究室 電話 072-229-5022 (代表)